

VSCodeの設定

以下の記事で「VSCode(Visual Studio Code)」をインストールした。設定変更の手順ついて備忘録を残す。

[VSCode](#) macOS, Windows, Ubuntuで共通なエディター環境を構築（インストール編）

VSCodeの設定には、すべてのワークスペースにデフォルトで適用されるユーザ設定と、ワークスペース固有の設定の2種類がある。ユーザ設定は、次項で説明の方法で設定する。

もう一方のワークスペース設定は、そのワークスペースに限定した設定ファイルで、Gitリポジトリなどに追加し、開発者間で共有するために使われる。2つの設定は両方とも適用されるが、ワークスペースの設定が優先される。ワークスペース設定は「.vscode/settings.json」ファイルに記述する。

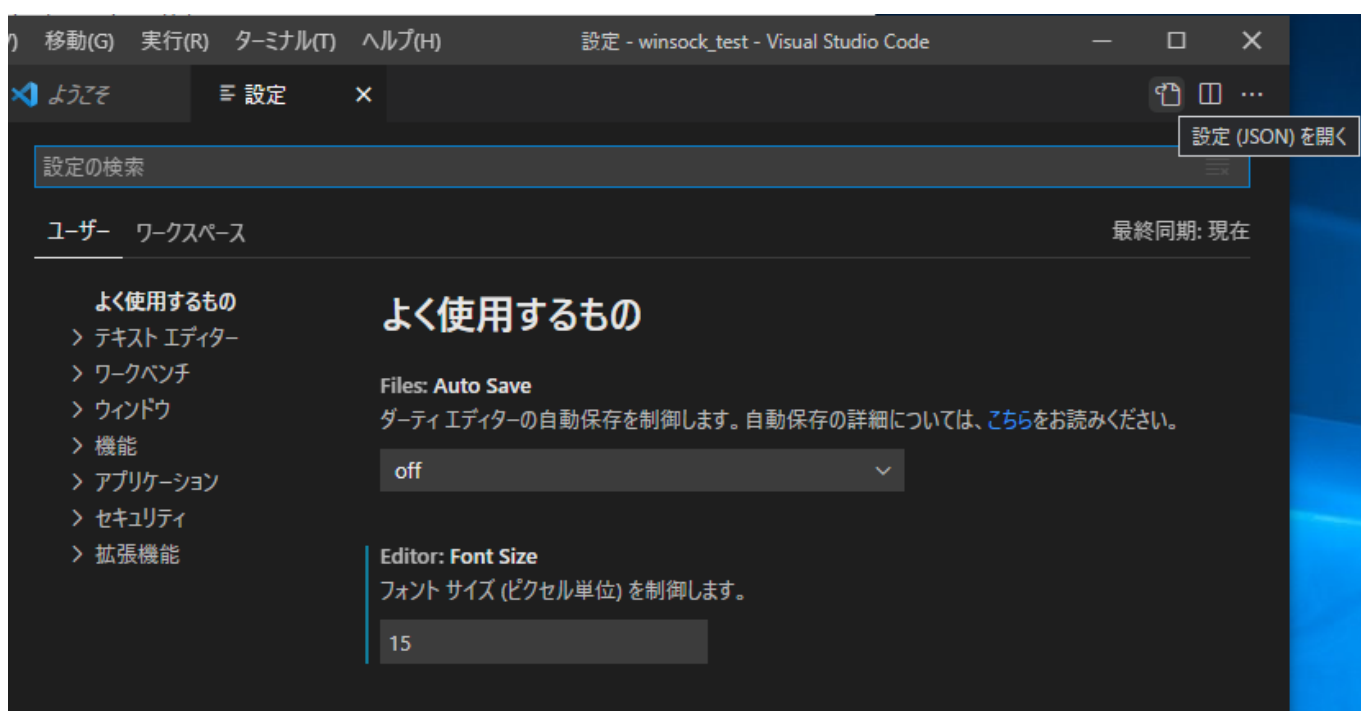
VSCodeのユーザ設定ファイル

VSCodeの設定は、settings.json ファイルで設定する。以下の要領で編集する。

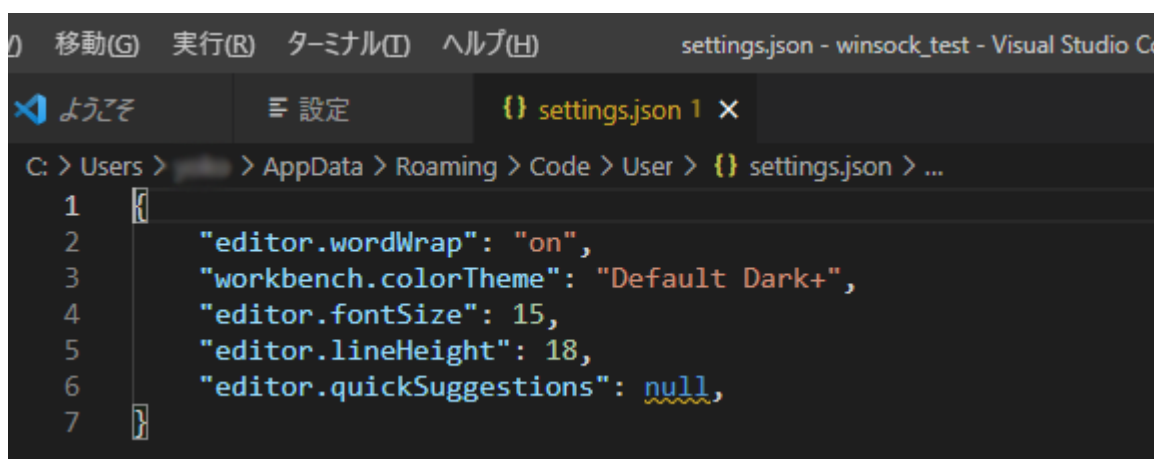
左下の歯車アイコン（設定）から「設定」を選択。



設定の一覧が表示される。次に、右上の「設定(JSON)を開く」を押す。



settings.jsonファイルの編集画面となるので、設定の定義を記述する。



フォントの調整

デフォルトでは少し文字が小さくて行間が広い感じ。フォントサイズと行間を以下の定義で変更する。

```
"editor.fontSize": 15,<br>"editor.lineHeight": 18,
```

Emacsキー配列での検索動作

[Awesome Emacs Keymap](#)での、C-sでの検索の挙動を、Emacsと同様にするにFAQにも書かれていたが下記の設定を追加する。

```
"editor.find.seedSearchStringFromSelection": "never",
```

i-search (C-s) is initialized with the currently selected string and the previous search is removed. This is VSCode's design that an extension cannot control. To disable it, you should set `editor.find.seedSearchStringFromSelection` VSCode setting as "never". It makes the find widget work similarly to Emacs.

C-sの動きが近くなって快適になった。あとは、C-s C-wでの検索ワードの取得の挙動を同じにしたい。

参考

1. VS Codeのsettings.jsonの開き方 2. Visual Studio Code インストールしてみた 3. vscodeで line space 調整

From:
<https://www.yokoweb.net/dokuwiki/> - 新石器Wiki

Permanent link:
<https://www.yokoweb.net/dokuwiki/software/vscode/vscode-user-settings?rev=1647819272>

Last update: **2022/03/21 08:34**

